

特 集

大腸癌腹腔鏡手術の新展開 Reduced port surgery から ロボット手術まで

大腸癌に対する腹腔鏡手術が全国で広まっている中、これまでの手技をさらに発展させた新たな手技が注目されている。これらには、単孔式手術，Reduced port surgery，あるいは経肛門からの腹腔鏡手術のデバイスを用いたアプローチ，さらにはロボット手術などが含まれる。しかし、これらの手技は必ずしも広く標準化される段階には至っておらず、施設により、あるいは術者により様々な工夫がなされ施行されているのが現状である。本特集では、こうした手技の実臨床での応用をめざして、そのコツ，注意点，問題点などを解説していただいた。